

生活の中の国際政治 —国際政治に身近なところから関心を—

Learn international politics from familiar places

甲斐ゼミナール15期生

井深真帆，中馬菜々美，石山美帆，神大貴，津嶋陽向，林乃唯

小関創太，渡邊真央，漆原菜々子，市川巧，稲村伊織，鈴木暢恵

指導教員 甲斐信好

拓殖大学 国際学部 国際学科 甲斐信好研究室

キーワード：紛争，いじめ，国際政治

1. テーマ設定

現在の日本の社会問題の一つであるいじめの問題。学校教育だけでなく会社や老人ホームなど様々な環境で起こり得る問題である。近年スマートフォンやSNSなどの普及はいじめの新たな手口になることや、ニュース、掲示板によっていじめに対する関心に大きく影響を与えていて、昔と今ではいじめに対する対処法が変わりつつある。八王子市教育委員会ではいじめ問題対策委員会を設け、「いじめは許さないまち八王子条例」を制定するなど、問題解決に向けて積極的な姿勢を示している。そこで、実際の八王子市の学生の問題意識を問う。それに終始せず、国際政治における紛争問題の面からも考えたい。国際政治を学ぶ中でいじめの問題と紛争問題には共通点があると私たちは考えた。その面からもア

プローチしていきたい。例えば、学校のクラス、会社の先輩・同僚、民族同士、宗教の対立、集団の中で争いが起きるのは規模が違えど共通するものがあるのではないだろうか。このことをいじめや進路に悩む小中高生に伝えることでいじめに対する関心と国際政治に興味を持ってもらいたい。

2. 国内のいじめの現状

全国小中高などで認知されたいじめの件数は平成30年では約54万件。前年度の件数から約13万件近く増加しており、過去最多の件数を記録した。喧嘩やふざけあいなどもいじめと捉えられるようになったことが、いじめの件数の増加に関係している。具体的な内容では悪口や冷やかしの最も多く、金品をたかられるや危険なことを去れるなどの深刻な

ケースは1割以下である。近年は、パソコンや携帯電話での誹謗中傷やSNSでのトラブルが原因とするいじめも増加傾向にある。また、八王子市は、平成22年の市町村別自殺者ランキングでは全国23位で141人であった。これは少なくはない数字である。

3. 世界の紛争の現状

今世紀に入って、世界の内戦の数が2倍以上に増加している。世界全体の紛争による死者数は15万7千人（2016 赤十字国際委員会）現在アフガニスタン、中央アフリカ、コンゴ、イラク、パレスチナなど様々な国と地域で紛争は起きている。それらの紛争の原因は民族、宗教、独立、気候変動などが原因の一つになっている。

4. いじめと紛争の共通点

国際政治と言えば国際紛争。宗教、文化、民族、ライフスタイルなど国と国との間では多くの違いというものが生まれ、そこから生まれる小さな摩擦から紛争というものが世界各国で起こっている。島国に暮らす私たち日本人は、多くの外敵から守られて、多くの情報を遮って生きているため、気づかないことがほとんどだが、これらの紛争を原因に数えきれない人々が命を失っている。しかし、この状況は、私たちの身近で発生しうるいじめの問題と根本的な考え方は同じであると私たちは思う。連日、当たり前のようにテレビのニュースで見えるようになったいじめ、自殺問題。誰もが持つ小さな野心、競争心、差別心、いじめも紛争も結局、原因となる考え方は同じであり、そこから傷つく人、傷つけられる人が生まれている思い。

5. 今後の計画

私たちは、八王子市内の中高生に向けて、私たちによる学生講義をする。八王子の高校生や中学生など今後、未来を私たちと一緒に形成していく後輩たちに、国際政治について身近なところから考えてもらい、もっと興味を持ち、知ってほしいと考えます。そのため、私たちが地域の高校や中学校へ出向いて、国際政治とはなにか。についてプレゼンテーションをしていく。私たちがそうであったように、現代の高校生や中学生は、政治学というと難しくて硬いイメージが大きいと思う。しかし、それは

実際に、リアルなアフリカの子供たちの映像や紛争の状況が現在の日本には伝えられておらず隠されている現実が多すぎるからだと思う。テクノロジーが発展すればするほど、リアルな情報がない今だからこそ、大学生の私たちが伝えられる国際政治について、インパクトのある映像などを交えてプレゼンテーションする。

6. 八王子市長への提案

このプランの実現にあたって、行政への提案は3点ある。

1点目は、八王子市内の中高生に向けて実際に学生講義を行う機会を提供してもらうことである。私たちが普段ゼミ活動の中で学んでいる、国際政治といじめ問題を関連付け、国際政治学をより身近なものに感じてもらいたい。

2点目は、八王子市教育委員会の方々にお越しいただくことである。私たちの講義を教育委員会の方々にも聞いていただくことで、八王子市におけるいじめ問題の解決に近づくきっかけのひとつにしてほしい。

3点目は、八王子市のホームページに記載してもらうことである。私たちが行う活動を宣伝していただくことで、より多くの方にいじめや国際政治に対する関心をもってもらいたい。